

2009 年秋季大会

10月7日(水)~9日(金)

仙台国際センター



社団法人
自動車技術会

会員証をご持参ください!

- 会員証はネームホルダーに入れて使用しますので必ずご持参下さい。
- 会員証をお持ちにならない場合は、受付に時間を要しますのでご注意ください。

2009 年秋季大会

会 期:2009 年 10 月 7 日(水)~9 日(金)

会 場:仙台国際センター(宮城県仙台市青葉区青葉山)

2009 年 7 月 1 日

会 員 各 位

社団法人 自動車技術会
会 長 岡本 一雄

東北支部の協力を得て、2009 年秋季大会を 10 月 7 日(水)~ 9 日(金)の 3 日間にわたり、仙台国際センターにて開催いたします。

本大会では、学術講演会、会員パーティのほか、東北支部企画の特別講演、また、大学及び大学院と産業界の情報交流の促進並びに相互理解を図るべく、産学ポスターセッションを開催いたします。

学術講演会では 54 セッション・277 件の講演発表を予定しております。

厳しい経済環境は続きますが、一人でも多くの技術者・研究者が大会に参加され、多くの方々との交流を深めていただけるよう、春季大会に引き続き大会参加登録費の値下げを行っております。会員各位のご参加をお待ちしております。



各イベントのご案内

学術講演会(有料. プログラムは p.6~をご覧ください)

特別講演(会員資格を問わずどなたでも聴講無料)

2009 年 10 月 8 日(木) 15:45~16:45 大ホール(2F)
「<仙台堀切川モデル>の概要~短期間に多数の成功事例を生み出す新産学官連携スタイル~」

講 師: 堀切川 一男氏(東北大学大学院)

- 講演内容: 講演者は、2004 年度より仙台市地域連携フェローとして、地域技術者向けセミナー「寺子屋せんだい」の開催、「御用聞き型企業訪問」による地域企業への技術指導や共同研究開発、などの取り組みを行ってきており、これまでに 23 件の新製品の实用化を達成している。この活動スタイルは、短期

間に多数の成功事例を生み出す新しい産学官連携スタイルとして「仙台堀切川モデル」と呼ばれ、全国的に注目されてきている。本講演では、「仙台堀切川モデル」の概要を紹介するとともに、これからの我が国の産業構造のあり方、産学官連携のあり方などについての考えも述べる。



企 画: (社)自動車技術会 東北支部
司 会: 北野 三千雄氏(東北支部長)
資 料: 資料がある場合は、当日会場前にて無料配布します。

産学ポスターセッション~シーズとニーズの出会い~(会員資格を問わずどなたでも参加無料)

2009 年 10 月 7 日(水)~ 9 日(金) 10:00~17:00 ロビー(3F)

- 大学及び大学院関係者と産業界における情報交流の促進並びに相互理解を図るべく、産学ポスターセッションを実施いたします(開催日により、参加校は異なりますので、会場で配布いたします「当日案内」をご覧ください)。

企 画: 総務委員会

参加校: 茨城大学大学院、関西大学大学院、九州工業大学、京都工芸繊維大学大学院、京都大学大学院、工学院大学大学院、芝浦工業大学大学院、湘南工科大学、東北大学大学院(3 研究室)、日本大学、琉球大学(2 研究室)
(五十音順・6 月 22 日現在)

会員パーティ(有料. 会員限定)

2009 年 10 月 8 日(木) 17:00~18:30 桜 2(2F)

- 会員相互間の親睦を図るため、会員パーティを開催いたします。
申込方法: p.2 参照

参加費: 正・賛助会員 6,000 円(消費税込)
学生会員 1,000 円(消費税込)
同伴者 無 料
(配偶者)

正会員(個人会員)のみなさまにお知らせ

- ・ 参加登録費: 5000 円 ⇒ 3000 円に値下げ!
- ・ 事前申込(オンライン参加登録)をされた方に、前刷集引換券(2 冊分)を進呈

2009年秋季大会のご案内

学術講演会

■参加登録受付

2F ロビー (座長・講演者は3F ロビー)

開設時間: 8:00 ~ 18:00(7日)

8:30 ~ 17:00(8日・9日)

■参加登録費

①個人会員 正会員 3,000円 (不課税)

学生会員 無料

②賛助会員および会員外 15,750円 (消費税込)

■参加申込方法

①事前申込(オンライン参加登録)

2009年秋季大会ウェブサイトよりお申込み下さい。

事前申込締切日: 9月30日(水)

②当日申込

当日会場にて現金又はクレジットカードにて参加登録費をお支払いください。

■参加特典

事前申込をされた正会員(個人会員)の方に

当日受付にて前刷集引換券*(2冊分)を進呈

注) 当日申込をされた正会員の方への前刷集引換券(1冊分)進呈はなくなりました。正会員の方は、是非、事前申込(オンライン参加登録)でお申込み下さい。

*前刷集引換券の有効期間は秋季大会開催期間中のみとなります。大会終了後の利用はできません。

クレジットカード

学術講演会参加登録費、会員パーティ、学術講演会前刷集、書籍のお支払いはクレジットカードをご利用いただけます。

利用可能カード: VISA・Master・AMEX・JCB・Diners

2009年秋季大会ウェブサイト
<http://www.jsae.or.jp/2009aki/>

学術講演会前刷集

■前刷集・書籍コーナー

2F ロビー

開設時間: 8:00 ~ 18:00(7日)

8:30 ~ 17:00(8日)

8:30 ~ 17:45(9日)

■前刷集価格

大会期間中に会場で購入した場合の価格

(大会会場以外での購入方法につきましては、P.4をご覧ください)

1冊 会員(2割引) 840円 (消費税込)

会員外(定価) 1,050円 (消費税込)

1セット*1 会員(特別価格)*2 39,690円 (消費税込)

会員外(定価) 56,700円 (消費税込)

*1 全54分冊・54セッション

*2 大会会場で購入した場合の価格です。

会員パーティ

2009年10月8日(木)17:00 ~ 18:30 桜2(2F)

■会員パーティ参加費

①個人会員 正会員 6,000円 (消費税込)

学生会員 1,000円 (消費税込)

②賛助会員 6,000円 (消費税込)

いずれも同伴者(配偶者) 無料

■会員パーティ申込方法

①学術講演会とパーティの両方に参加される方

事前申込(オンライン参加登録)をご利用下さい。

②会員パーティのみに参加される方

参加者名(フリガナ)、会員番号、所属名、連絡先(〒、住所、電話番号、Email)を明記の上、Email又はFax.で事務局(自動車技術会技術交流グループ)までお送り下さい。請求書をお送りします。

宿泊のご案内

トップツアーより宿泊施設をご案内しております。詳細情報、お申込み方法につきましてはウェブサイトをご覧ください。

事務局連絡先 (大会期間中は、右記へご連絡下さい)

(社)自動車技術会 技術交流グループ

〒102-0076

東京都千代田区五番町 10-2 五番町センタービル 5F

TEL.03-3262-8214 FAX.03-3261-2204

E-mail: event@jsae.or.jp

仙台国際センター

〒980-0856

宮城県仙台市青葉区青葉山

TEL.022-265-2211 FAX.022-265-2485

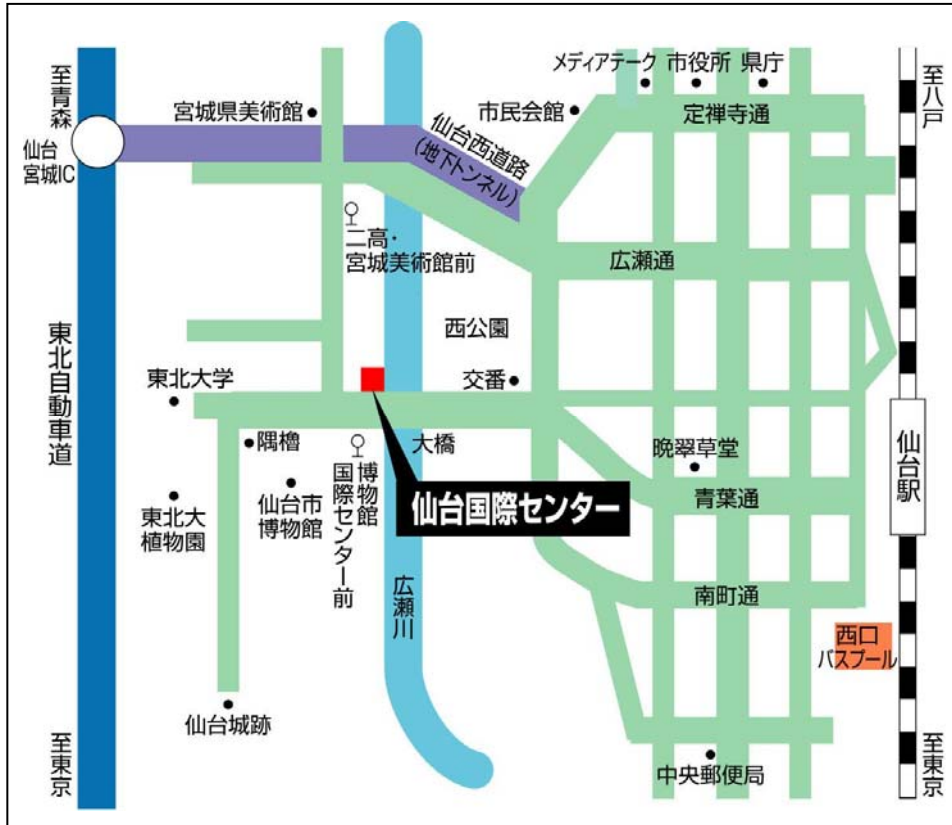
交通のご案内

仙台国際センター

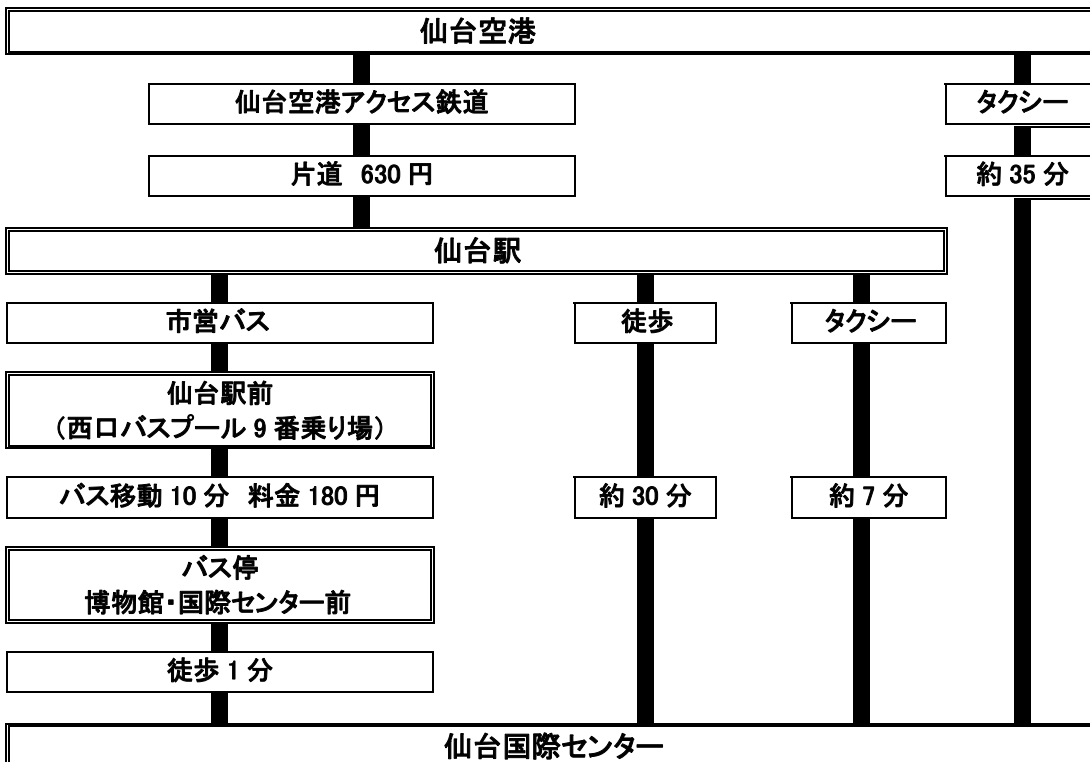
〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山

TEL: 022-265-2211(代表) FAX: 022-265-2485 <http://www.sira.or.jp/icenter/>

■ 交通アクセス



■ 空港から、駅からのルート



2009 年秋季大会前刷集購入申込書

■大会会場以外での購入方法

・下記購入申込書に必要事項をご記入の上, Fax
又は E-mail にてお申込み下さい. 大会終了後は,
本会ウェブサイトからもお申込みいただけます.

<http://tech.jsae.or.jp/hanbai/>

・大会終了後, ご注文の書籍と請求書(別送)をお送り
します.

・大会期間中に完売した場合は, オンデマンド印
刷でのご提供となりますので予めご了承下さい.

<http://www.bookpark.ne.jp/jsae/>

■前刷集価格

1冊 会 員(2割引) 840 円 (消費税込)

会員外(定 価) 1,050 円 (消費税込)

1セット*1 会 員(2割引)*2 45,360 円 (消費税込)

会員外(定 価) 56,700 円 (消費税込)

*1 全 54 分冊・54 セッション

*2 大会会場以外で購入した場合の価格です.

◇◇◇ 2009 年秋季学術講演会前刷集購入申込書 ◇◇◇ (前刷集No.87-09~No.140-09)

Fax. : 03-3261-2204

(社)自動車技術会 出版グループ 行

*個人情報の取扱いについては本会ウェブサイトでご確認下さい. <http://www.jsae.or.jp/tops/privacy.php>

前刷集No	冊 数	前刷集No	冊 数	前刷集No	冊 数	前刷集No	冊 数	前刷集No	冊 数
No.87-09		No.98-09		No.109-09		No.120-09		No.131-09	
No.88-09		No.99-09		No.110-09		No.121-09		No.132-09	
No.89-09		No.100-09		No.111-09		No.122-09		No.133-09	
No.90-09		No.101-09		No.112-09		No.123-09		No.134-09	
No.91-09		No.102-09		No.113-09		No.124-09		No.135-09	
No.92-09		No.103-09		No.114-09		No.125-09		No.136-09	
No.93-09		No.104-09		No.115-09		No.126-09		No.137-09	
No.94-09		No.105-09		No.116-09		No.127-09		No.138-09	
No.95-09		No.106-09		No.117-09		No.128-09		No.139-09	
No.96-09		No.107-09		No.118-09		No.129-09		No.140-09	
No.97-09		No.108-09		No.119-09		No.130-09		合 計	

1セット(全54分冊・54セッション)

セット

★送付先と請求先が同一の場合は, 送付先のみご記入下さい.

送付先住所	〒		
勤務先・所属部課			
氏 名		*会員番号	
Tel./Fax. /E-mail	Tel. E-mail	Fax.	
請求先住所・所属等			

*会員番号のご記入がない場合は, 会員割引の適用が受けられません.

2009年秋季大会タイムテーブル

(54セッション/277講演)

(セッション欄をクリックすると講演タイトルの一覧をご覧いただけます。)

2009年6月26日現在

10月7日(水)						
大ホール(2F)	萩(2F)	橋(2F)	桜1(2F)	桜2(2F)	白樺1(3F)	白樺2(3F)
9:30~11:35 次世代低公害車 I 【前刷集No.87-09】講演1~5	9:30~11:35 ガソリン燃焼 【前刷集No.90-09】講演17~21	9:30~12:10 [英]32 ITS要素技術 【前刷集No.93-09】講演32~37	9:30~12:10 視認行動・視覚支援 【前刷集No.96-09】講演48~53	9:30~11:35 [取] 振動・騒音・CAE・解析技術 【前刷集No.99-09】講演65~70	9:30~11:35 金属材料 I 【前刷集No.102-09】講演82~86	9:30~12:10 高分子材料 I・塗装 【前刷集No.105-09】講演95~100
13:00~14:40 [英]9 次世代低公害車 II 【前刷集No.88-09】講演6~9	13:00~15:05 HCCI I 【前刷集No.91-09】講演22~26	13:00~15:05 自動運転・隊列走行 I 【前刷集No.94-09】講演38~42	13:00~15:40 ドライブレコーダと事故予防 【前刷集No.97-09】講演54~59	13:00~15:40 振動・騒音・乗心地 【前刷集No.100-09】講演71~76	13:00~14:40 金属材料 II 【前刷集No.103-09】講演87~90	13:00~15:05 高分子材料 II 【前刷集No.106-09】講演101~105
15:00~18:05 次世代低公害車 III 【前刷集No.89-09】講演10~16	15:25~17:30 HCCI II 【前刷集No.92-09】講演27~31	15:25~17:30 自動運転・隊列走行 II 【前刷集No.95-09】講演43~47	16:00~18:05 安全運転評価・教育 【前刷集No.98-09】講演60~64	16:00~18:05 ブレーキノイズ 【前刷集No.101-09】講演77~81	15:00~16:40 金属材料 III 【前刷集No.104-09】講演91~94	

10月8日(木)						
大ホール(2F)	萩(2F)	橋(2F)	桜1(2F)	桜2(2F)	白樺1(3F)	白樺2(3F)
9:30~12:35 燃料電池関係の要素技術 【前刷集No.107-09】講演106~112	9:30~12:10 [英]119 S.I.エンジン・制御 【前刷集No.109-09】講演118~123	9:30~12:10 運轉行動 I 【前刷集No.111-09】講演129~134	9:30~11:35 環境維持 I 【前刷集No.113-09】講演141~145	9:30~12:35 車体構造 【前刷集No.115-09】講演149~155	9:30~12:35 代替燃料のディーゼル燃焼 【前刷集No.117-09】講演160~166	9:30~11:10 HMI評価 【前刷集No.119-09】講演172~175
13:15~15:20 電気・ハイブリッド車と その要素技術 【前刷集No.108-09】講演113~117	13:00~15:05 代替燃料のS.I.燃焼 【前刷集No.110-09】講演124~128	13:00~15:40 運轉行動 II 【前刷集No.112-09】講演135~140	13:00~14:15 環境維持 II 【前刷集No.114-09】講演146~148	13:30~15:10 ボディCAE 【前刷集No.116-09】講演156~159	13:30~15:10 [英]171[取] ディーゼル後処理 【前刷集No.118-09】講演167~171	13:00~15:05 高齢者ドライバ安全 【前刷集No.120-09】講演176~180
15:45~16:45 特別講演				17:00~18:30 会員パーティ		

10月9日(金)						
大ホール(2F)	萩(2F)	橋(2F)	桜1(2F)	桜2(2F)	白樺1(3F)	白樺2(3F)
9:30~12:10 エンジン計測 【前刷集No.121-09】講演181~186	9:30~11:10 [取] 操舵制御 【前刷集No.124-09】講演196~200	9:30~11:35 電子情報システム&計測 【前刷集No.127-09】講演213~217	9:30~11:35 [英]232 燃料・潤滑油・ トライボロジー I 【前刷集No.130-09】講演229~233	9:30~11:35 変速機・駆動系 【前刷集No.133-09】講演243~247	9:30~12:10 衝突安全 【前刷集No.136-09】講演257~262	9:30~11:35 生体計測 【前刷集No.139-09】講演271~275
13:00~15:05 ディーゼルエンジン 【前刷集No.122-09】講演187~191	12:30~15:10 車両運動 I 【前刷集No.125-09】講演201~206	13:00~15:05 障害物回避 【前刷集No.128-09】講演218~222	13:00~14:40 燃料・潤滑油・ トライボロジー II 【前刷集No.131-09】講演234~237	13:00~15:40 空力&CFD 【前刷集No.134-09】講演248~253	13:00~14:40 後突 【前刷集No.137-09】講演263~266	13:00~15:05 [取] 着座快適性 【前刷集No.140-09】講演276~281
15:25~17:05 ディーゼルPCCI 【前刷集No.123-09】講演192~195	15:30~18:10 車両運動 II 【前刷集No.126-09】講演207~212	15:25~18:05 視覚インタフェース 【前刷集No.129-09】講演223~228	15:00~17:05 [英]240 燃料・潤滑油・ トライボロジー III 【前刷集No.132-09】講演238~242	16:00~17:15 環境制御 【前刷集No.135-09】講演254~256	15:00~16:40 交通弱者保護 【前刷集No.138-09】講演267~270	

- 講演時間:原則として25分/1講演(講演15分、討論10分)
- [英]は英語講演、[取]は講演取下げがあることを示します。詳細はP.6~をご覧ください。
- 前刷集はセッション毎の冊子となっています。なお、前刷集の事前販売は行っていません。

- 講演取下げ等により、スケジュールは今後変更になることがあります。
- 「最新タイムテーブル」は10月初旬にウェブサイトに掲載いたしますので、ご確認の上、ご聴講ください。
- ※「最新タイムテーブル」発表以降に講演の取下げがあった場合は、該当講演時間は25分の休憩になります。



携帯電話から学術講演会の検索ができます。(http://jsae.or.jp/i/)

学術講演会プログラム (54 セッション・277 講演)

- 本プログラムは 2009 年 6 月 26 日付の申込データに基づき作成されたものです。
- 本プログラム以降に内容が変更になる場合があります。ご講演・ご聴講の際は、10 月初旬に自動車技術会ウェブサイト掲載予定の最新タイムテーブルをご確認下さい。 <http://www.jsae.or.jp/2009aki/program.html>
- 講演の抽象は上記ウェブサイトをご覧下さい。
- セッション名の前に付与されている番号は《前刷集番号》です。ご購入の際は、前刷集番号をご確認下さい。

10.7(水)

大ホール(2F)

【9:30~11:35】

87-09 次世代低公害車 I

座長：大聖 泰弘 (早稲田大学)

- 革新的次世代低公害車総合技術開発
岩井 信夫・土川 俊三・富永 真司・藤原 直樹
(新エネルギー・産業技術総合開発機構)
- クリーンディーゼル排気物質中の微量成分の評価
中島 徹・伊藤 剛・松本 純一・利根川 義男・相馬 誠一・
杉山 元(日本自動車研究所)
- DMA-APM 法によるディーゼル排気 PM の質量濃度測定(第3報)
齊藤 敬三・篠崎 修・桜井 博・榎原 研正
(産業技術総合研究所)
- 尿素 SCR エンジンシステム排気と従来ディーゼル排気の
ラット急性曝露影響
机 直美・伊藤 剛・杉山 元・中島 徹・加藤 温中
(日本自動車研究所)
- クリーンディーゼル車の普及と都市大気質への影響予測
森川 多津子・林 誠司・中島 徹・杉山 元
(日本自動車研究所)

【13:00~14:40】

88-09 次世代低公害車 II

座長：塩路 昌宏 (京都大学)

- 3 段過給ディーゼル機関における排ガス燃費改善と
カムレスシステムの性能評価
新田 淳一郎・島崎 直基・港 明彦(いすゞ中央研究所)
- トータルエンジンシミュレーションシステムを用いたディーゼル
排気後処理技術の連携・統合による総合評価
大飼 直樹・島崎 直基(いすゞ中央研究所)
細谷 満(日野自動車)・小淵 存(産業技術総合研究所)
田中 裕久(ダイハツ工業)
姚 水良(地球環境産業技術研究機構)
- 多気筒ディーゼル機関の燃焼および燃料技術の適用による
排気・燃費改善に関する研究
辻村 拓・小熊 光晴・後藤 新一(産業技術総合研究所)
- Enhancement of Spray Tip Penetration and Fuel Evaporation
of Wall-Impinging Diesel Sprays Using Group-Hole Nozzles:
Experimental and Computational Analyses
Seoksu Moon(University of Hiroshima)
Sangkyu Kim(Mazda Motor)
Keiya Nishida・Yuhei Matsumoto(University of Hiroshima)
Jian Gao(University of Wisconsin-Madison)
Daisuke Shimo・Motoshi Kataoka(Mazda Motor)

【15:00~18:05】

89-09 次世代低公害車 III

座長：花村 克悟 (東京工業大学)

- 10 新概念尿素 SCR システムによる大型商用車用
ディーゼルエンジンの NOx・PM 同時低減
正木 信彦・平田 公信・赤川 久(日産ディーゼル工業)
伊藤 公威(早稲田大学大学院)・笠井 徹(早稲田大学)
加藤 秀朗(早稲田大学大学院)
高田 圭・草鹿 仁(早稲田大学)
森 高行・鶴見 二美之(東京濾器)
- 11 1 次元反応シミュレーションによる尿素噴射制御の解析
加藤 秀朗・伊藤 公威(早稲田大学大学院)
高田 圭・草鹿 仁(早稲田大学)
森 高行・鶴見 二美之(東京濾器)
正木 信彦・平田 公信・赤川 久(日産ディーゼル工業)
- 12 プレート型内部熱交換コンバータ試作器による NOx 選択還元
小淵 存・内澤 潤子・難波 哲哉・大井 明彦・飯島 則夫・
辻村 拓(産業技術総合研究所)
- 13 GDC セルによる NOx, PM 同時低減 EGR システム
津田 陽一(立命館大学大学院)
孔 俊徳・中西 康文(立命館大学)
中島 遥・石田 大起(立命館大学大学院)
吉原 福全(立命館大学)
- 14 NOx, PM 同時低減ハニカム EGR モジュールの開発
孔 俊徳・中西 康文・吉原 福全(立命館大学)
浅野 一郎・井上 香(堀場製作所)
- 15 低温プラズマを用いた小型ディーゼル乗用車用
PM 除去システム
金 允護・内藤 一哉・間所 和彦・小川 孝・藤川 寛敏・
長谷川 国生・田中 裕久(ダイハツ工業)
姚 水良・小玉 聡・山本 信・峰 智恵子・藤岡 祐一
(地球環境産業技術研究機構)
- 16 プラズマアシスト SCR システムによる NOx 低減の研究
佐藤 信也・川田 吉弘・細谷 満(日野自動車)
佐藤 聡・水野 彰(豊橋技術科学大学)

萩(2F)

【9:30~11:35】

90-09 ガソリン燃焼

座長：清水 里欧 (トヨタ自動車)

- 17 吸気弁可変リフトエンジンの研究
吉川 智・村田 真一・村上 信明(三菱自動車工業)
- 18 冷却水制御が燃料消費率に及ぼす影響
森吉 泰生・窪山 達也(千葉大学)
岩崎 充(カルソニックカンセイ)

- 19 バリア放電を応用した低温プラズマ点火の点火特性に関する基礎研究
白石 泰介・漆原 友則(日産自動車)
- 20 イソオクタン/空気/不活性ガス予混合気の乱流燃焼特性
早川 晃弘・黒川 陽平・丸山 晃助・小林 正一・北川 敏明(九州大学)
- 21 火花ノック過程におけるホルムアルデヒド添加の影響
古谷 正広・太田 美佳・浅井 乾一郎・山谷 幸久・太田 安彦(名古屋工業大学)
桑原 一成(大阪工業大学)

【13:00~15:05】

91-09 HCCI I

座長：漆原 友則（日産自動車）

- 22 温度分布制御型マイクロフローリアクタによるn-ヘプタン/空気混合気の三段反応
山本 晃・押部 洋(東北大学大学院)
中村 寿・長谷川 進・手塚 卓也・丸田 薫(東北大学流体科学研究所)
- 23 化学反応機構から見たとき燃料の違いは何を意味するのか？
彭 志遠・酒井 康行(福井大学大学院)
桑原 一成(大阪工業大学)安東 弘光(福井大学大学院)
- 24 化学反応機構から見たとき燃料の混合は何を意味するのか？
井手上 薫樹・酒井 康行(福井大学大学院)
桑原 一成(大阪工業大学)安東 弘光(福井大学大学院)
- 25 筒内温度・燃料濃度分布がブローダウン過給 HCCI ガソリン機関の運転性能に与える影響
窪山 達也・森吉 泰生(千葉大学)
鈴木 正剛・畑村 耕一(畑村エンジン研究事務所)
山田 敏生(CDA)高梨 淳一(本田技術研究所)
- 26 分光学的手法による HCCI 機関の燃焼特性に関する研究
齋藤 健児・片山 泰貴・飯島 晃良・吉田 幸司・庄司 秀夫(日本大学)

【15:25~17:30】

92-09 HCCI II

座長：森吉 泰生（千葉大学）

- 27 エタノール添加がガソリン予混合圧縮着火エンジンの着火特性に与える影響
中間 健二郎(スズキ)草鹿 仁・大聖 泰弘(早稲田大学)
- 28 ガソリン HCCI 機関における燃料特性と自己着火に関する検討(第2報)
養祖 隆・山川 正尚(マツダ)田中 重行(コスモ石油)
草鹿 仁(早稲田大学)
- 29 天然ガス HCCI エンジン制御の研究
田村 守淑・梶本 典孝(東邦ガス)
- 30 水素を添加した PRF 予混合気の SI-CI 燃焼に関する研究
森下 晴郎・Sopheak REY(京都大学大学院)
野田 徹(日産自動車)塩路 昌宏(京都大学大学院)
- 31 灯油を補助燃料とする火花点火アシスト水素 HCCI 燃焼機関の燃焼特性
坂下 佳史・鈴木 秀幸(東京都市大学大学院)
高木 靖雄(東京都市大学)

橘(2F)

【9:30~12:10】

93-09 ITS 要素技術

座長：里村 昌史（本田技術研究所）

- 32 Tracking a square shape traffic light for achieving road to vehicle comunication
Halpage Premachandra・Tomohiro Yendo・Takaya Yamasato(Nagoya university)
Toshiaki Fujii(Tokyo Institute of Technology)
Masayuki Tanimoto(Nagoya university)
Yoshikatsu Kimura(Toyota Central R & D Labs.)
- 33 可視光車車間通信システムのための LED 送信部検出手法
木村 好克・内藤 貴志・二宮 芳樹(豊田中央研究所)
- 34 衝撃波の理論を応用した車群追従走行の安全性評価手法の提案
松永 浩一(日本工業大学大学院)鈴木 宏典(日本工業大学)
- 35 実際の交通流における車群追従走行の安全性解析
鈴木 宏典(日本工業大学)藤井 健(日本自動車研究所)
福島 正夫(日産自動車)
- 36 接近離間状態評価指標を用いた追従挙動モデルの提案
森川 翔(デンソーテクノ)
加藤 一郎・伊佐治 和美・津留 直彦(デンソー)
- 37 予防安全支援システム効果評価シミュレータ(ASSESS)のための交通流発生手法
青木 義郎・関根 道昭・田中 信壽・森田 和元・高木 俊介(交通安全環境研究所)

【13:00~15:05】

94-09 自動運転・隊列走行 I

座長：津川 定之（名城大学）

- 38 自動運転・隊列走行システムの開発
青木 啓二・森田 康裕(日本自動車研究所)
- 39 隊列走行における車間距離制御アルゴリズムの研究(第1報)
深尾 隆則・吉田 順(神戸大学)森田 康裕(日本自動車研究所)
- 40 車間距離検出装置
草間 康利(日本自動車研究所)
- 41 隊列走行のための車線検出アルゴリズムの開発
葛西 達哉・小野口 一則(弘前大学)
森田 康裕(日本自動車研究所)
- 42 隊列走行のための先行車両認識アルゴリズムの開発
菅沼 直樹(金沢大学)松井 俊樹(岡山県立大学)

【15:25~17:30】

95-09 自動運転・隊列走行 II

座長：津川 定之（名城大学）

- 43 隊列走行による高速路線トラックの走行抵抗・燃費低減効果について
山崎 穂高・岡本 邦明・青木 啓二(日本自動車研究所)
伊藤 裕(シーディー・アダプコ・ジャパン)
- 44 自動運転・隊列走行用操舵アクチュエータの開発
石原 敦・九郎丸 善和・仲 正美(ジェイテクト)
森田 康裕(日本自動車研究所)
- 45 自動運転・隊列走行システムの HMI に関する一検討
加藤 晋・橋本 尚久(産業技術総合研究所)
津川 定之(名城大・産業技術総合研究所)

10.7(水)

- 46 隊列走行システムにおける安全性と信頼性に関する研究
加藤 晋・橋本 尚久(産業技術総合研究所)
津川 定之(名城大・産業技術総合研究所)
- 47 モデル予測制御を用いた隊列走行の省燃費化
川邊 武俊・向井 正和・郭 亜南(九州大学)
M.A.S. Kamal(福岡 IST)

桜1(2F)

【9:30~11:35】

96-09 視認行動・視覚支援
座長：畑 秀二 (マツダ)

- 48 夜間時視覚支援システムにおける支援情報が運転行動に与える影響
平岡 敏洋・武内 秀平・増井 惇也・熊本 博光(京都大学)
泉 達也・畑中 健一(住友電気工業)
- 49 ドライバの注視行動が検知反応遅れに及ぼす影響の実験検討
田川 傑・内田 信行(日本自動車研究所)
- 50 交差点における非優先側車両の運転行動と影響要因
宇野 宏(日本自動車研究所)
猿渡 英敏・浦井 芳洋・吉田 傑(日本自動車工業会)
- 51 交差点右折時における状況危険度と安全確認行動の評価手法
田子 雅弘・高橋 謙一・高橋 伸一・永井 正夫(東京農工大学)
小花 麻純・佐々木 和也・米川 隆(トヨタ自動車)
- 52 反射性眼球運動に着目したオプティカル・フローの運転環境注意に関する定量評価
森山 晃・大日方 五郎・福田 勝之(名古屋大学)
- 53 ワイパー高速性達成のための定量化への取り組み
田中 喜之(日産自動車)

【13:00~15:40】

97-09 ドライブレコーダと事故予防
座長：永井 正夫 (東京農工大学)

- 54 ドライブレコーダデータと通常走行データに基づく追突危険状態の評価
北島 創・鷹取 収(日本自動車研究所)
榎田 修一(九州工業大学)
武田 晃一・片山 硬(久留米工業大学)
- 55 地方タクシーのドライブレコーダによるインシデントデータベース
白井 秀和・新田 達宣・溝口 沙織・高梨 宏之・御室 哲志(秋田県立大学)
- 56 TTC2nd と OCSVM を用いたドライバの運転状況判別
味間 弘喜・柴田 智広(奈良先端科学技術大学院大学)
深谷 直樹・人見 謙太郎・坂東 誉司(デンソー)
池田 和司(奈良先端科学技術大学院大学)
- 57 交通事故再現におけるハンドル操舵角推定の一手法
藤田 光伸(自研センター)
- 58 豊田警察署管内の交通事故を基にした死者低減の検討
塩田 誠・木内 透・葛巻 清吾(トヨタ自動車)
- 59 交通事故データを利用した CMBS の効果予測
長谷川 卓・浦井 芳洋(本田技術研究所)

【16:00~18:05】

98-09 安全運転評価・教育
座長：赤松 幹之 (産業技術総合研究所)

- 60 安全確保速度(HAS)を用いた安全運転教育と効果検証実験
梅原 茂樹・加門 達也・野田 賢・西谷 紘一(奈良先端科学技術大学院大学)
佐々木 和也(トヨタ自動車)
- 61 安全運転管理教育システム ASSIST における Java 版安全運転度評価ソフトウェアの開発
宮里 翔
- 62 安全運転管理教育システム ASSIST における Web 版管理ソフトウェアの開発
平田 和(九州産業大学大学院)
合志 和晃・松永 勝也(九州産業大学)
- 63 無信号交差点における出会い頭ヒヤリハット発生要因の分析
畔蒜 卓弥・小竹 元基・鎌田 実(東京大学大学院)
道辻 洋平・永井 正夫(東京農工大学大学院)
茂呂 克己(自動車技術会)
- 64 困難な走行課題の難易度を低減させることによるトレーニングへの利用の試み
木平 真(科学警察研究所)

桜2(2F)

【9:30~11:35】

99-09 振動・騒音・CAE・解析技術
座長：石山 武 (日本自動車研究所)

- 65 ハイブリッド車のエンジン起動時振動予測技術の開発
武井 雅行・山岡 裕生(トヨタ自動車)
竹田 雅也(トヨタテクニカルディベロプメント)
- 66 変動を伴うベルト振動発生メカニズムの考察
坂口 元康・勝木 雅之・高岸 広(本田技術研究所)
- 67 エンジン実稼動時のボルトねじ部の応力解析手法
初井 秀斗・池田 聡・田上 実秋(エステック)
牛嶋 研史・高橋 直樹(日産自動車)
- 68 オールチタンエキゾーストマフラーの開発
黒浜 達夫・木嶋 淳(日産自動車)井上 寿生(フタバ産業)
大塚 広明(新日本製鐵)
- 69 【取下げ】転動を考慮したタイヤ空洞共鳴音の解析
宮川 隆行・三山 栄仁・塩川 直希(日産自動車)
- 70 開口部がある空間の音響特性予測手法の開発
藏 義之 屋代 春樹(富山県立大学)

【13:00~15:05】

100-09 振動・騒音・乗心地
座長：山下 剛 (本田技術研究所)

- 71 小型トラックの荷台振動改善手法に関する研究
赤間 洋・平井 誠・上原 律(いすゞ中央研究所)
- 72 NVH シミュレータによるマルチモーダル評価環境の実現
坂本 優美子(ブリュエル・ケアー・ジャパン)
Mark Allman-Ward・Roger Williams(NoViSim)
- 石松 一真・柴田 延幸・前田 節雄(労働安全衛生総合研究所)
- 73 圧電式ジャークセンサ
辺見 信彦・吉村 一生・田中 道彦(信州大学)
山木 宗人(富士セラミックス)

10.7(水)

- 74 フラットパネルディスプレイ用自動車用 ANC の研究
遠藤 公介(神奈川工科大学)
- 75 アクティブノイズコントロールの開発
森田 英憲・望月 貴裕・檜垣 智宏(トヨタ自動車)
吉田 茂樹(パナソニックエレクトロニックデバイス)
- 76 加速度ベース伝達経路解析に関する一考察
曾根原 努(スズキ)

- 88 プレス加工製品の微視組織解析と強度評価
西野 創一郎・木村 崇史(茨城大学)
大屋 邦雄(大屋技術伝承塾)
押久保 武(茨城工業高等専門学校)浅野 誠(浅野)
湯澤 幸雄(菊池プレス工業)
- 89 高張力鋼板のプレス成形精度に及ぼす材料強化機構の影響
大屋 邦雄(大屋技術伝承塾)
根城 敬・西野 創一郎(茨城大学)渡辺 一史(太洋工業)
浅木 義孝(パスカル)
- 90 プレス金型用コーティング皮膜の摺動損傷に及ぼす皮膜微細組織の影響
井上 薫・鈴木 優大・西野 創一郎(茨城大学)
大屋 邦雄(大屋技術伝承塾)
横瀬 敬二・戸石 光輝(DOWA サーモテック)
小峰 保信(小峰製作所)

【15:25~17:30】

101-09 ブレーキノイズ
座長：中野 政身 (東北大学)

- 77 ドラムブレーキ鳴き低減対策の現状と今後
竹下 敏保(日本トレクス)
- 78 摩擦接触部の非線形分布ばねを考慮したディスクブレーキ鳴きの FEM 解析
野中 雄之・西澤 幸男(アドヴィックス)
栗田 裕・大浦 靖典(滋賀県立大学)
- 79 FEM ベースでブレーキ鳴きを低減する構造設計技術
後藤 良次・竿本 英貴・杉浦 昇(豊田中央研究所)
松島 徹・伊藤 聡(トヨタ自動車)
福井 章浩(トヨタテクニカルディベロップメント)
- 80 ブレーキ摺動面の面圧・摩擦係数分布の計測
後藤 良次・長沢 裕二・杉浦 昇・奥山 勝・吉田 一徳(豊田中央研究所)
松島 徹(トヨタ自動車)西脇 正明(帝京大学)
- 81 緩制動時のブレーキ鳴き改善キャリパの開発
田邊 大輔・高木 雄一・久米村 洋一・脇山 尚久・井上 映
(日立製作所)

白檀1 (3F)

【9:30~11:35】

102-09 金属材料 I
座長：山本 真二 (スズキ)

- 82 超高強度合金化溶融亜鉛めっき鋼板の開発
藤田 展弘・松村 賢一郎・野中 俊樹・友清 寿雅(新日本製鐵)
- 83 高強度合金化溶融亜鉛めっき鋼板の成形性に及ぼす表面改質層の影響
星野 克弥・多田 雅彦・窪田 隆広・山崎 雄司・樋貝 和彦・吉見 直人・藤田 栄(JFEスチール)
- 84 表面改質した合金化溶融亜鉛めっき鋼板のスポット溶接におけるスパッタ付着性
星野 克弥・多田 雅彦・窪田 隆広・池田 倫正・藤田 栄・吉見 直人(JFEスチール)
- 85 ファイバレーザによるテーラードブランク溶接
西原 達夫(スズキ)
- 86 スポット溶接破断を考慮した衝突性能解析技術の開発
上田 秀樹・富士本 博紀・中山 英介・田中 泰明・岡田 徹
(住友金属工業)

【13:00~14:40】

103-09 金属材料 II
座長：祖山 均 (東北大学)

- 87 プレス加工による製品形状内部での増肉成形
重松 史明・宮田 達也・西野 創一郎(茨城大学)
大屋 邦雄(大屋技術伝承塾)大貫 啓人(大貫工業所)
湯澤 幸雄(菊池プレス工業)浅木 義孝(パスカル)

【15:00~16:40】

104-09 金属材料 III
座長：山本 憲志 (日野自動車)

- 91 強度部材用高 Mn オーステナイトステンレス鋼の開発
三浦 靖弘・池澤 守・藤平 和孝(日本金属工業)
- 92 塑性ひずみ-熱疲労寿命線図の統計的作成方法
伊藤 賢児(日立金属)
- 93 キャビテーションピーニングを施した歯車の渦電流法による評価
関根 裕一(東北大学大学院)祖山 均(東北大学)
- 94 高速アルマイト処理技術の開発
小林 大之・加藤 誠喜・小島 敏也・和田 岳世(アイシン精機)

白檀2 (3F)

【9:30~11:35】

105-09 高分子材料 I ・ 塗装
座長：飯塚 博 (山形大学)

- 95 植物由来材料を用いた自動車内装用表皮の開発
山崎 康平・横井 治(トヨタ自動車)
- 96 高耐熱高強度ポリ乳酸開発材による自動車内装部品の開発
松田 祐之・柄岡 孝宏・一原 洋平・原 正雄・宮本 嗣久(マツダ)
- 97 PZEV 用低透過燃料ホースの開発
藤満 理恵・篠田 敦裕・熊谷 宏(日産自動車)
西川 正一・西岡 準(十川ゴム)
- 98 環境にやさしい新水性塗装システムの開発
久保田 寛・山根 貴和・古賀 一陽・神田 輝夫・松田 隆臣
(マツダ)
- 99 ボディ下地処理用新液体表面調整剤の開発
村井 康人・和泉 浩一郎・日高 達真(本田技術研究所)
- 100 粘度制御型高浸透 WAX の開発
清水 靖久(本田技術研究所)

【13:00~15:05】

106-09 高分子材料 II
座長：間瀬 清芝 (トヨタ自動車)

- 101 液状化木材フェノール樹脂を利用した成形材料の開発
常岡 和記・寺澤 勇・野口 順一・棚瀬 光隆
(三菱自動車工業)
白石 信夫(アグリフューチャー・じょうえつ)

10.7(水)/10.8(木)

- 102 シルバーメタリック色の無塗装樹脂部品の開発
深見 優之助・高橋 修司・長島 洋明・植林 久茂(スズキ)
- 103 耐衝撃性構造用接着剤の開発
川端 博(ダウ・ケミカル日本)Lutz Andreas(Dow Europe)
- 104 半導体レーザによるエポキシ接着技術開発
伊奈 治・青木 孝司・加藤 和生(デンソー)
- 105 樹脂部品締結用金属カラーの抜け荷重低下挙動予測
江口 和輝・大道 渉(ケービン)燈明 泰成(東北大学)
伊藤 雄介(東北大学大学院)

- 116 EDLCを利用した電動バイクの回生ブレーキにおける
協調制御
小関 徹郎・長瀬 公介・藤澤 徹(神奈川県工科大学)
- 117 ハイブリッド車用普及型電子制御ブレーキシステムの開発
中田 大輔・中村 栄治・深澤 司・上地 正昭・大矢 健太郎
(トヨタ自動車)

萩(2F)

10.8(木)

大ホール(2F)

[9:30~12:35]

107-09 燃料電池関係の要素技術
座長：榊田 明宏 (日産自動車)

- 106 自動車用圧縮水素容器の急速充填における容器内温度挙動
(第4報)
吉村 大士・大塚 宣明・田村 陽介・三石 洋之・渡辺 正五
(日本自動車研究所)
- 107 自動車用圧縮水素容器(VH3)の疲労寿命に及ぼす
環境温度の影響
富岡 純一・木口 和博・田村 陽介・三石 洋之
(日本自動車研究所)
- 108 自動車用圧縮水素容器のガス透過の温度、圧力及び
材質依存性に関する研究
糸井 裕彦・渡辺 正五・三石 洋之・田村 陽介
(日本自動車研究所)
- 109 燃料電池自動車用高圧水素吸蔵合金タンクの開発
小宮 健嗣・森 大五郎・三浦 晋平(トヨタ自動車)
萩川 徳彦(トヨタテクニカルディベロップメント)
久保 秀人・藤 敬司・渡辺 慎太郎(豊田自動織機)
- 110 実験用二人乗燃料電池自動車の開発と性能評価
北村 顕一・落合 和樹・小林 俊也・山下 信太郎・
大聖 泰弘・草鹿 仁・紙屋 雄史(早稲田大学)
- 111 多孔質天井材が装着された空間での水素の燃焼挙動に
ついて
田村 陽介・高林 勝・三石 洋之・鈴木 仁治・渡辺 正五
(日本自動車研究所)
能美 隆・上野 浩志・前川 麻弥(能美防災)
- 112 圧縮水素容器搭載車両の消火に関する研究
田村 陽介・高林 勝・三石 洋之・渡辺 正五
(日本自動車研究所)

[13:15~14:55]

108-09 電気・ハイブリッド車とその要素技術
座長：山口 誠一 (日野自動車)

- 113 電動車両用リチウムイオン電池のサイクル寿命試験方法の
開発(第1報)
森田 賢治・赤井 泉明・広瀬 久士(日本自動車研究所)
- 114 既存自動車の走行距離分布の分析と電動車両の導入可能性
評価
蓮池 宏・村田 謙二(エネルギー総合工学研究所)
- 115 営業走行時のハイブリッド貨物自動車の燃費改善率について
齋藤 晃・高田 寛(運輸低公害車普及機構)

[9:30~11:35]

109-09 S. I. エンジン・制御
座長：石間 経章 (群馬大学)

- 118 モデルを利用したエンジンの冷間始動キャリブレーション
吉田 庄三・帰山 亨・渡邊 智(トヨタ自動車)
- 119 Stability Improvement for Engine Speed Control by Variable
Structure Control
Yang Zhang・Nobuo Kurihara
(Hachinohe Institute of Technology)
- 120 スプレイガイド成層燃焼用多孔インジェクタの開発
溝渕 剛史・田中 誠・山本 則夫(デンソー)
重永 真宏(日本自動車部品総合研究所)
- 121 噴霧性能が壁面衝突挙動に及ぼす影響に関する研究
開発 政隆・佐藤 岳・佐藤 史教(ケービン)
- 122 ポート噴射エンジンの新噴射システムによる
燃費向上/低減に関する研究
鈴木 健介(日本自動車部品総合研究所)
- 123 新型積層 A/F センサ開発
佐々木 敬規・青木 圭一郎・合屋 陽一郎(トヨタ自動車)
鈴木 康文(デンソー)

[13:00~14:40]

110-09 代替燃料の S. I. 燃焼
座長：中村 寿 (東北大学)

- 124 高濃度エタノール燃料が火花点火機関の排気エミッションに
及ぼす影響(第2報)
塚越 崇博・千葉 史人・吉岡 衛・森田 晃司・一瀬 宏樹・
野口 泰(トヨタ自動車)
- 125 低温下におけるエタノール混合燃料の混合気形成に関する
研究
桜井 隆幸・相川 孔一郎・林 有登(本田技術研究所)
- 126 筒内直接噴射式 4 気筒水素エンジンの出力性能向上と
排気低減に関する研究
長瀬 要・山根 公高・高木 靖雄(京都市大学大学院)
川村 淳浩・野内 忠則・佐藤 由雄(交通安全環境研究所)
- 127 高圧筒内直接噴射式水素エンジンの混合気形成が
熱効率向上および NOx 排出低減に及ぼす影響に関する研究
本田 徹(京都市大学大学院)
長沼 要・山根 公高・高木 靖雄(京都市大学)
川村 淳浩・野内 忠則・佐藤 由雄(交通安全環境研究所)
- 128 水素の高圧直噴による高効率・低 NOx 燃焼法の検討
丹野 史朗・伊藤 泰志・道川内 亮(トヨタ自動車)
富田 浩邦(日本自動車部品総合研究所)

10.8(木)

橘(2F)

[9:30~11:10]

111-09 運転行動 I

座長：下山 修 (日産自動車)

- 129 ドライバ間の運転行動の相互作用とそれが安全に及ぼす影響
内田 和宏・山田 啓一(名城大学)
- 130 交差点における対向車両の右折行動の通常からの逸脱の検出
林 紀典・山田 啓一(名城大学)
- 131 運転行動からみた走行環境への慣れに関する研究
白萩 誠(産業技術総合研究所) **講演取下げ**
- 132 状態遷移モデルを用いた一時停止交差点におけるドライバの
発進意図推定方法の検討
為貝 仁志・山本 雅史・藤田 健二(マツダ)
- 133 ドライバ状態適合型運転支援の HMI 最適化手法に関する
研究(第1報)
熊井 雄一・林 隆三・ボンサトーン ラクシンチャラーンサク・
永井 正夫(東京農工大学大学院)
- 134 運転行動データベースによるカーブ進入行動の解析
高橋 誠(産業技術総合研究所) **講演取下げ**

[13:00~15:40]

112-09 運転行動 II

座長：景山 一郎 (日本大学)

- 135 運転技量差を表現するドライバモデル構築に関する研究
下山 修(東京大学)
- 136 ハイブリッドシステムモデルと KdB_c におけるドライバの
回避判断の比較
鈴木 達也・寺田 亮太・奥田 裕之・稲垣 伸吉(名古屋大学)
- 137 常時記録型ドライブレコーダを用いた車線変更時の運転行動
解析(第2報)
綱井 秀樹・前田 公三・ボンサトーン ラクシンチャラーンサク・
林 隆三・永井 正夫(東京農工大学大学院)
- 138 ドライブレコーダデータに基づくドライバ減速行動の解析
成 波(清華大学)林 慶峰(北京航空大学)葛巻 清吾(トヨタ自動車)
- 139 踏切前での一旦停止義務解除時における踏切内での
停滞可能性の評価
佐藤 稔久・赤松 幹之(産業技術総合研究所)
- 140 ネットワークドライビングシミュレータを用いた事故分析
狩野 芳郎・安部 正人・井上 哲理(神奈川工科大学)

桜1(2F)

[9:30~11:10]

113-09 環境維持 I

座長：杉山 元 (日本自動車研究所)

- 141 安全運転意識とエコドライブ意識及び実燃費との関係分析
益子 崇(イード)
藤原 央(アイシンアソシエーツ) **講演取下げ**
三井 寛(イード)

- 142 エコドライブがリアルワールドエミッションに及ぼす影響の解析
佐藤 進・鈴木 央一(交通安全環境研究所)
- 143 エコドライブ支援装置を用いた自動車運送事業用車両の
CO₂削減とコスト効果
植木 繁・永富 やよい・高田 寛(運輸低公害車普及機構)
- 144 ドライバと周囲状況を考慮したエコドライブ評価
市原 隆司・熊野 史朗・山口 大助・佐藤 洋一・須田 義大
(東京大学大学院)
- 145 e 燃費データ等を用いた実走行燃費とカタログ燃費の
乖離要因の分析
佐野 雅之(リベルタス・テラ)

[13:00~14:15]

114-09 環境維持 II

座長：山本 正美 (豊田中央研究所)

- 146 重量ディーゼル車における採用技術の違いと用途による燃費
変化に関する研究
鈴木 央一・石井 素・佐藤 進(交通安全環境研究所)
- 147 気中粒子計数器の日常校正のためのインクジェット式
エアロゾル発生器の開発
飯田 健次郎・櫻井 博・榎原 研正・斎藤 敬三
(産業技術総合研究所)
- 148 自動車から排出されるアルデヒド類捕集法の検討
秋山 賢一・中山 明美(日本自動車研究所)

桜2(2F)

[9:30~12:35]

115-09 車体構造

座長：桜井 俊明 (いわき明星大学)

- 149 長方形角筒の曲げ崩壊に関する研究
増田 健一・陳 ダイコウ(東京理科大学)
- 150 ハニカム緩衝材の圧潰特性について
岡田 光(東京理科大学大学院)陳 ダイコウ(東京理科大学)
- 151 新・曲げ破壊判定式によるアルミ破断判定の提案(第1報)
大角 大(三菱自動車工業)天野 敬治(三菱アルミニウム)
- 152 新・曲げ破壊判定式によるアルミ破断判定の提案(第2報)
増田 紘一(関東自動車工業)伊澤 直(富士重工業)
- 153 部材の座屈強度に及ぼす材料強度と断面形状の影響に
関する考察(その1)
植田 卓爾・森 健雄(トヨタ自動車)
- 154 構造用発泡充填材を用いた車体フレームの動剛性効果
友澤 幸作(本田技術研究所)
- 155 メタルトッブルーフシステムの開発
田野井 務・林 健一郎・松井 晴桂(アイシン精機)

10.8(木)

【13:30~15:10】

116-09 ボディ CAE

座長：新居 直樹 (いすゞ自動車)

- 156 測定データの自動 CAD モデル化に関する研究(第2報)
松崎 幸一・鈴木 宏正・大竹 豊
(東京大学先端科学技術研究センター)
相馬 淳人(エリジオン)定岡 紀行(日立製作所)
- 157 大入力対応タイヤモデルの開発
芳賀 斉(本田技術研究所)
- 158 サスペンション制御を考慮した悪路走行時の入力負荷予測
技術の開発
二宮 祐貴・澤 紀彦・本間 和正(トヨタ自動車)
井坪 孝文(トヨタテクニカルディベロップメント)
- 159 弾性体フルビークルシミュレーションによる悪路走行疲労強度
予測
久保田 容平・澤 紀彦・本間 和正(トヨタ自動車)
森 稔紘(トヨタテクニカルディベロップメント)

白櫃1(3F)

【9:30~11:35】

117-09 代替燃料のディーゼル燃焼

座長：川島 純一 (石巻専修大学)

- 160 含酸素物質がディーゼル機関排出微粒子に及ぼす影響
飯島 寿和(北海道工業大学大学院)西沢 透(日産自動車)
北川 浩史・登坂 茂(北海道工業大学)
- 161 エマルション燃料のディーゼルエンジンにおける燃焼特性の
研究
林 大介(西宮市立大学)西島 義明(トヨタ自動車)
- 162 二元燃料方式を用いたディーゼル機関の燃焼および
排気特性
島田 亮(茨城大学大学院)辻村 拓(産業技術総合研究所)
栗本 直規・武田 英人・西島 義明(デンソー)
金野 満(茨城大学工学部)後藤 新一(産業技術総合研究所)
- 163 低カロリーバイオガス用デュアルフューエルエンジンの研究
中園 徹(ヤンマー)
- 164 DME低圧噴射副室式 2 サイクル圧縮着火機関の研究
吉川 典孝(日本大学大学院)吉田 幸司(日本大学)
鈴木 達明(広島工業大学)
- 165 DME 過給ディーゼルエンジンにおける排出ガスと CO₂ の低減
瀬戸 雄(中央研究所)高瀬 繁寿・原 崇
(いすゞ中央研究所)
- 166 コモンレール式燃料噴射システムを用いた DME の高圧噴射
野田 俊郁・野崎 真哉・石川 輝昭・笠谷 昌史(ボッシュ)
野内 忠則・川村 淳浩・佐藤 由雄・及川 洋
(交通安全環境研究所)

【13:30~15:10】

118-09 ディーゼル後処理

座長：平田 公信 (日産ディーゼル工業)

- 167 [取下げ]尿素 SCRシステムの NOx 浄化率向上に関する研究
(第5報)
徳井 貞仁・小宮 怜・村田 豊・大聖 泰弘(早稲田大学)
- 168 SCR 触媒における劣化検出手法の研究
萩本 大河・園田 幸弘・木所 徹・沢田 裕・柴田 大介・
藤木 賢一(トヨタ自動車)

- 169 バイオディーゼル燃料が尿素 SCRシステムの NOx
浄化特性に及ぼす影響
水嶋 教文(交通安全環境研究所)
村田 豊(早稲田大学理工学術院)
川野 大輔・鈴木 央一・石井 素・後藤 雄一
(交通安全環境研究所)

- 170 直接噴射式ディーゼル機関における Soot 排出量の 3 次元
化学動力学計算による予測
高瀬 秀樹・信田 幸敏(大阪市立大学)
高田 洋吾・脇坂 知行(大阪市立大学大学院)
- 171 Microscopic Visualization of Particulate Matter Trapping and
Oxidation Behaviors in Diesel Particulate Catalyst-Membrane
Filter
Preechar Karin・Katsunori Hanamura
(Tokyo Institute of Technology)

白櫃2(3F)

【9:30~10:45】

119-09 HMI 評価

座長：伊藤 誠 (筑波大学)

- 172 人モノ尺度を活用した車内 HMI との関わり方からみたドライバ
特性の分類
吉田 高雄(Ueyes Design)山本 巧生(トヨタ自動車)
三浦 恭裕・城所 恵子(トヨタテクニカルディベロップメント)
真行寺 由郎(Ueyes Design)
- 173 車載情報提供ドライバインタフェースによる負荷の台上評価
方法に関する検討
宇野 宏・大谷 亮・麻生 勤(日本自動車研究所)
中村 之信(日本自動車工業会)
- 174 運転支援システムに対するドライバー補償行動
増井 博也・平岡 敏洋・西川 聖明(京都大学)
- 175 安全走行支援サービスのための ITS 車載機搭載/非搭載の
先行車が後続のドライバに与える影響に関する研究
常盤 尚正(慶應義塾大学大学院)大門 樹(慶應義塾大学)

【13:00~15:05】

120-09 高齢者ドライバ安全

座長：湯浅 寛夫 (三菱自動車工業)

- 176 高齢運転者の交差点通過時の運転行動実態把握
橋本 博・細川 崇(日本自動車研究所)
平松 真知子・新田 茂樹・吉田 傑(日本自動車工業会)
- 177 交差点通過場面における高齢者のギャップアクセプタンスの
把握
細川 崇・橋本 博(日本自動車研究所)
平松 真知子・新田 茂樹・吉田 傑(日本自動車工業会)
- 178 急制動時における高齢者の下肢筋電応答
木戸 浩太郎(日本大学大学院)西本 哲也(日本大学)
- 179 高齢ドライバーのヒヤリハットと視線に関する研究
春日 伸予・水島 脩佑・八幡 祐介・澤田 東一
(芝浦工業大学)
- 180 運転者の視覚認知機能の向上に関する研究
木村 賢治・岩片 孝司(トヨタ自動車)
荻谷 光晴・西村 聡生・川島 隆太・筒井 健一郎・塩入 諭
(東北大学)

10.9(金)

大ホール(2F)

【9:30~12:10】

121-09 エンジン計測

座長：大谷 正彦 (いすゞ自動車)

- 181 自然吸気 DI ディーゼル機関の燃焼室壁面における熱伝達率に関する研究
青木 勇太(東京都市大学)江見 雅彦(日産自動車)
島野 健仁郎・榎本 良輝(東京都市大学)
- 182 コモンレール式 DI ディーゼル機関における燃焼室壁面への直接熱損失
江見 雅彦(日産自動車)
青木 勇太・島野 健仁郎・榎本 良輝(東京都市大学)
- 183 ディーゼル機関の内部 EGR 率の計測・算出法について
松山 隼也・宮坂 勇輝(東京都市大学大学院)
太田 恭平(富士重工業)佐藤 文秀(アイ・ピー・エー)
井元 浩二(東京都市大学)
- 184 光ファイバプローブによる燃料噴霧計測法の開発
羽入 広大・松田 桂輔(静岡大学大学院)
大石 真吾・青島 紳一郎(浜松ホトニクス)
齋藤 隆之(静岡大学創造科学大学院・静岡大学)
- 185 超高解像度撮影法を用いたディーゼル噴霧液滴の空間分布計測
足立 寛和・矢野 哲也(同志社大学大学院)
堀 司(千葉大学大学院)千田 二郎・藤本 元(同志社大学)
- 186 筒内直噴式ガソリン機関における低リフト運転下での筒内現象解析
熊野 賢吾・山内 晋・助川 義寛(日立製作所)

【13:00~15:05】

122-09 ディーゼルエンジン

座長：大黒 正敏 (八戸工業大学)

- 187 商用車用ディーゼルエンジンの未来
森 一俊(帝京大学)
- 188 200MPa ピエゾコモンレールシステム
近藤 重行・豊島 善生(デンソー)
高山 干城・山口 正晃(トヨタ自動車)
- 189 キャビテーション崩壊過程を考慮した燃料噴霧モデルによるディーゼル燃焼の数値解析
吉村 佳(早稲田大学大学院)草鹿 仁(早稲田大学)
平岡 賢二・山口 哲也(三菱重工業)
- 190 機械式過給機を用いたディーゼルエンジンの過渡排出ガス低減に関する研究
石川 直也・工藤 和昭(いすゞ中央研究所)
- 191 ディーゼル機関用 EGR クーラ内部の堆積物評価(第 2 報、EGR クーラの性能比較)
柴崎 嘉隆・杉茂 篤・後藤 直哉(三菱工業)
新井 雅隆(群馬大学)

【15:25~17:05】

123-09 ディーゼル PCCI

座長：丸田 薫 (東北大学)

- 192 ディーゼル PCCI 燃焼における噴射条件の選択に関する研究
堀部 直人・石山 拓二(京都大学)

- 193 DI-PCCI 燃焼における圧力上昇率および NO_x・CO 排出特性の CFD 解析
川那辺 洋・石山 拓二(京都大学)

- 194 多気筒ディーゼルエンジンにおける PCI 燃焼と通常燃焼の過渡運転時切替制御の検討(第 2 報)
小松 文隆・田邊 圭樹・中山 真治(三菱ふそうトラック・バス)
- 195 低圧パイロット噴射と高圧メイン噴射を組み合わせた低温混合律速ディーゼル燃焼法(第 1 報)
北村 高明・伊藤 貴之(日本自動車研究所)

萩(2F)

【9:30~11:10】

124-09 操舵制御

座長：徳永 裕之 (本田技術研究所)

- 196 操舵性能の物理特性モデリングと伝達系要素設計に関する考察(第 2 報)
木村 秀司・中野 史郎(ジェイテクト)
國政 久郎(オリジナルボックス)
両角 岳彦 久保 愛三(クボギヤテクノロジー)
- 197 操舵性能の物理特性モデリングと伝達系要素設計に関する考察(第 3 報)
葉山 良平・吉元 浩司・木村 秀司・川原 禎弘・中野 史郎
(ジェイテクト)
熊本 博光(京都大学)
- 198 ドライバ操舵行動に基づく 4 輪アクティブ操舵制御
小竹 元基・岡野 裕樹(東京大学大学院)
本山 廉夫(三菱自動車工業)鎌田 実(東京大学大学院)
- 199 【取下げ】マイクロ EV による前後輪アクティブステアの研究
宇佐美 誠弥(神奈川工科大学大学院)
狩野 芳郎・安部 正人(神奈川工科大学)
- 200 ドライバ協調を考慮した 4 輪アクティブステア制御
浅井 彰司(豊田中央研究所)
リムピバンテン ティーラワット(トヨタ自動車)
仁田 博史(アイシン精機)

【12:30~15:10】

125-09 車両運動 I

座長：吉本 堅一 (埼玉工業大学)

- 201 超小型 FF 車の運動性能とサスペンション開発
村田 智史・内田 智・藤原 真一・大竹 浩文・星野 光弘
(トヨタ自動車)
- 202 G-Vectoring 制御をアンダーステア抑制に用いた横滑り防止装置の実車性能評価
高橋 絢也・山門 誠・横山 篤・齋藤 真二郎(日立製作所)
- 203 剛性マトリクス法を応用した車輛運動解析法の開発
占部 博之・豊島 貴行(本田技術研究所)
- 204 品質工学手法のタイヤ稼働率制御への適用研究
正木 信男・岩野 治雄(ブリヂストン)
鎌田 崇義・永井 正夫(東京農工大学)
- 205 二輪車の操舵特性調査
藤井 茂・塩澤 総一・品川 晃徳・岸 知昭(ヤマハ発動機)
- 206 二輪車の横すべり特性
景山 一郎・栗谷川 幸代(日本大学)

10.9(金)

【15:30~17:10】

126-09 車両運動Ⅱ

座長：山本 真規（トヨタ自動車）

- 207 振り子モデルベースの車体姿勢制御による高速走行中の動的安定
黄 慶九(東京工業大学)
- 208 オンセンタでの操舵トルクに対する車両応答解析
村岸 裕治(豊田中央研究所)
久代 育生・佐藤 伸介(トヨタ自動車)
山田 大介・小野 英一(豊田中央研究所)
- 209 デジタル制御におけるアウターループのサンプリング周波数が自動車の安定性に与える影響(第2報)
芝田 将啓・殿地 健司(名城大学)
高畑 健二(三菱エンジニアリング)
松原 武徳・奥出 宗重・小林 拓司(名城大学)
- 210 可変ジオメトリシステムの研究(第2報)
田村 博司・裕介・平林 知己(日産自動車)
- 211 車両のロール特性に関する基礎的研究
吉野 有奈・景山 一郎(日本大学)
- 212 横加速度入力を用いた進路変更し易さに及ぼすロール運動の影響解析(第1報)
大下 幸一郎(大下研究所)

橋(2F)

【9:30~11:35】

127-09 電子情報システム&計測

座長：長谷川 彰宏（ケーヒン）

- 213 EMC 測定サイトの相関性の検証に関する研究(第2報)
長谷川 智紀・伊藤 紳一郎(交通安全環境研究所)
野島 昭彦(日本自動車工業会)
- 214 音声認識用デジタル信号処理2マイクシステムの応用
鹿野 俊哉(本田技術研究所)
- 215 錫とアルミの間の電気接続現象
近藤 貴哉・中田 洋人(矢崎部品)
野村 隆史・近田 滋・柴田 靖文(トヨタ自動車)
関川 純哉・中村 保(静岡大学)
- 216 電気自動車用非接触充電システム
保田 富夫・井田 和彦(テクノバ)
阿部 茂・金子 裕良(埼玉大学)
- 217 赤外線応力測定における周波数解析測定事例
矢尾板 達也・矢ヶ崎 文男・澤 尚(ケン・オートメーション)
Bremond Pierre(FLIR ATS)

【13:00~15:05】

128-09 障害物回避

座長：藤田 浩一（トヨタ自動車）

- 218 超小型電気自動車のインホイールモータと操舵制御を用いた前方障害物自動回避システムの開発
磯谷 十蔵・藤田 峻平・林 隆三・
ボンサトーン ラクシンチャラーンサク・永井 正夫(東京農工大学)
- 219 危険感に基づいたドライバの走行経路決定アルゴリズム手法の構築
清田 修(日本大学生産工学研究科)
栗谷川 幸代・景山 一郎(日本大学)

- 220 走行経路の適応的選択に基づく自動運転自動車の開発
菅沼 直樹(金沢大学)清水 隆之(金沢大学大学院)
- 221 レーザレーダによる障害物属性の推定
山代 華子・山田 憲一・伊東 敏夫(ダイハツ工業)
- 222 歩行者衝突回避システムのための横断歩道認識手法
清水 郁子・室井 宏友・瀧本 勇太・
ボンサトーン ラクシンチャラーンサク・永井 正夫(東京農工大学)
ダームス ミハエル・アドマツ ロルフ(Continental)

【15:25~18:05】

129-09 視覚インタフェース

座長：山本 雅史（マツダ）

- 223 ドライバの印象や読み取り時間に影響を及ぼす車室内の視覚表示の属性
岩城 亮・大谷 亮(日本自動車研究所)
中村 之信(日本自動車工業会)
- 224 インフラ協調安全運転支援システムの表示インターフェイスに関する検討(第2報)
大谷 亮・藤田 和男・野口 昌弘(日本自動車研究所)
中村 之信(日本自動車工業会)
- 225 マルチメディア遠隔操作システムの開発
佐野 博丈(トヨタ自動車)
- 226 文字表現の異なる車内表示の可読性評価
金 海燕・岩男 真由美(いすゞ中央研究所)
- 227 ヘッドランプ光源の分光分布が路面の明るさ感に与える影響に関する研究
大川 正夫・小林 正自(小糸製作所)
- 228 二輪車の発見率を向上させる灯火器配置、「FACE」デザイン
丸山 一幸・堤 陽次郎・村田 裕(本田技術研究所)

桜1(2F)

【9:30~11:35】

130-09 燃料・潤滑油・トライボロジーⅠ

座長：藤田 尚毅（岩手大学）

- 229 実験的アプローチによるピストン摩擦力解析
中西 啓太郎・角田 巖・南 克哉・岡田 義裕・世良 啓太
(本田技術研究所)
- 230 ピストンスカート構造によるピストン系摩擦力特性に関する研究
末 誠一・河野 佳介(日立製作所)
- 231 ディーゼル燃料噴射ノズルシート部の摩擦に関する研究
黒崎 祐樹・三好 崇之・小酒 英範・益子 正文
(東京工業大学)
田中 章雄・加藤 正明(デンソー)
- 232 Radionucleotide Wear Testing in the Nissan KA24E Valve Train
Kazuo Nishimura(Lubrizol Japan)
Matt Gieselman・John Pudelski(The Lubrizol)
- 233 エンジン油性状と表面処理によるカム・フォロワ摩擦低減
坂口 慎吾(九州産業大学)松下 祐樹(九州産業大学大学院)
副島 光洋(九州産業大学)
丹治 亨・小川 永司・小野田 元伸(日本ピストンリング)

10.9(金)

【13:00~14:40】

131-09 燃料・潤滑油・トライボロジーⅡ
座長：吉田 秀樹 (リケン)

- 234 廃食用油メチルエステル B5 軽油のエンジン油性能に与える影響
橋本 隆(日野自動車)内藤 康司(ジャパンエナジー)
鶴飼 哲司(日産ディーゼル工業)
三浦 正年(コスモ石油ルブリカンツ)
梅原 秀友(日本ルーブリゾール)梅原 勝海(シェブロン ジャパン)
安田 晃一・山崎 隆宏(潤滑油協会)
- 235 バイオディーゼル燃料によるエンジン油劣化への影響
藤本 公介・山下 実・金子 豊治(トヨタ自動車)
石川 元治(出光興産)
- 236 ジアルキルチオリオン酸亜鉛を配合したエンジン油の性能
八木下 和宏(新日本石油)若林 利明・福塚 隆司(香川大学)
- 237 無リンエンジンオイルの開発
鎌野 秀樹・伊藤 耕輝・中村 英幸(出光興産)

【15:00~17:05】

132-09 燃料・潤滑油・トライボロジーⅢ
座長：田中 重行 (コスモ石油)

- 238 ガソリン性状の変化が自動車燃費および CO₂ 排出量に与える影響
瀬尾 昌裕・諫山 洋平・飯塚 正・内山 勉・澤 正彦
(出光興産)
- 239 ガソリン直噴エンジンのインジェクタデポに対する燃料性状の影響
三ツ井 裕太・渡邊 学・小島 健(新日本石油)
古川 隆文・岡田 正則・中根 弘之(トヨタ自動車)
- 240 Effectiveness of deposit control additives in hybrid electric vehicles
Uwe Lutz・Marc Walter(BASF SE)
Masashi Sugitoh(BASF Japan)
Raymond Low(BASF East Asia)
- 241 ディーゼル燃料中のグリセリドが機関内デポジット生成に及ぼす影響
森 慶太・森田 銀(滋賀県立大学大学院)
河崎 澄・山根 浩二(滋賀県立大学)
- 242 バイオディーゼル燃料に対する多種酸化防止剤の混合添加による相乗効果
山根 浩二・河崎 澄(滋賀県立大学)
森 耕太郎・山本 純平(滋賀県立大学大学院)
田辺 剛・柴田 絵美子(精工化学)

桜2(2F)

【9:30~11:35】

133-09 変速機・駆動系
座長：山中 将 (東北大学)

- 243 ボンドグラフ法を用いた CVT 機構を含む自動車の一次元シミュレーション
山川 翔・田中 和博・瀧脇 正樹・鈴木 勝也(九州工業大学)
- 244 オートマチックトランスミッション実働時のトルク容量予測技術
星 崇司・加藤 維織・山岡 崇樹・南中道 隆・齋藤 俊博
(本田技術研究所)
宮本 浩二(アイティーオー)

- 245 油圧を用いた駆動系及びエンジン始動装置の応用
通山 雅貴・廣瀬 洋二(ポクレンハイドロリックス)
- 246 ハーフトロイダルCVTにおけるトラクションドライブ性能の研究(第1報)
岸田 寛孝・今西 尚(日本精工)
- 247 運動性能と低燃費を両立する4WDシステムの開発
石井 孝憲・澤瀬 薫・後田 祐一・坪井 弘輝・近藤 憲司
(三菱自動車工業)

【13:00~15:40】

134-09 空力&CFD
座長：中川 邦夫 (芦屋大学)

- 248 傾斜リブを有する直線管路内の乱流熱流動解析
岡垣 百合亜・杉山 均・加藤 直人(宇都宮大学大学院)
- 249 フロントドアの吸い出され予測手法の開発
原田 豊(関東自動車工業)
- 250 エンジン潤滑油圧油量分配予測技術の確立
大高 義行・高岸 広・根本 清和(本田技術研究所)
長久保 篤史・田中 啓之(PSG)
- 251 高速大型トラックの燃費に及ぼす自然風の影響
井手 靖雄 池田 秀・梶原 羽(久留米)
- 252 傾斜後面を持つブラフボディ空力特性の研究
武田 数馬(東京都市大学大学院)郡 逸平(東京都市大学)
- 253 ダイナミックPIV(高速PIV)を用いた車両空調用送風機の翼間流れ実験定量化解析
三石 康志(日本自動車部品総合研究所)
酒井 雅晴(デンソー)

【16:00~17:15】

135-09 環境制御
座長：片岡 拓也 (デンソー)

- 254 抗アレルギー技術
寺本 師士(積水化学工業)
- 255 トラックキャビン内の温熱環境解析
尾関 義一・高野 茂喜(旭硝子)松永 和彦(いすゞ自動車)
- 256 車室内の温熱環境評価法の研究(第3報)
古谷 健・郡 逸平(東京都市大学)松永 和彦(いすゞ自動車)

白櫃1(3F)

【9:30~12:10】

136-09 衝突安全
座長：榎 徹雄 (東京都市大学)

- 257 前面衝突における妊婦乗員の保護性能向上のための技術検討
野木 一徳・増田 光利(トヨタ自動車)
- 258 ECE R44 試験条件における各種 CRS での Hybrid III 3Y0 と Q3 の応答に関する調査
田中 良知・米澤 英樹・細川 成之・松井 靖浩
(交通安全環境研究所)
水野 幸治・山口 真誠(名古屋大学)吉田 良一(タカタ)
- 259 プリクラッシュシートバックの開発
橋本 周三・関塚 誠・大川 達大・溝渕 昌彦(トヨタ自動車)
- 260 薄型体重検知センサ
稲吉 宗人(アイシン精機)

10.9(金)

261 回転衝撃時における実形状頭部物理モデルの脳部せん断ひずみ

宮崎 祐介・穴田 賢二・西 貴士・立矢 宏・放生 明廣
(金沢大学)

阪本 雄一郎(日本医科大学附属千葉北総病院)

262 画像相関法を用いた軟組織のひずみ分布計測

座間 淑夫・江島 晋(日本自動車研究所)

274 脳機能障害者のための動作型KM式安全運転助言検査の開発

香山 泰隆・松永 勝也・合志 和晃・林 政樹(九州産業大学)

275 入眠過程における生体反応と運転動作

笠松 慎(芝浦工業大学大学院)

半沢 大介・石田 真之助(本田技研工業)

澤田 東一(芝浦工業大学)山田 健太郎(本田技研工業)

【13:00~14:40】

137-09 後 突

座長：浅田 浩之 (三菱自動車工業)

263 被追突時の頸部傷害軽減のための傷害指標と評価基準の提案

佐藤 房子・Antona Jacobo・江島 晋・山崎 邦夫・
小野 古志郎(日本自動車研究所)

Pramudita Jonas・宇治橋 貞幸(東京工業大学大学院)

金岡 恒治(早稲田大学)

264 後突時の頸部傷害評価手法の開発

澤田 正英(日本自動車工業会)

中嶋 太一・江島 晋・山崎 邦夫・小野 古志郎

(日本自動車研究所)

265 頸椎傷害メカニズム解明のための人体モデルの構築

桜井 俊明(いわき明星大学)

266 頸椎捻挫患者の頸部屈曲・伸展挙動の解析

松井 靖浩(交通安全環境研究所)

阿部 尚志(日本大学大学院)西本 哲也(日本大学)

【15:00~16:40】

138-09 交通弱者保護

座長：関根 康史 (三菱自動車工業)

267 衝突実験における自転車乗員の挙動に関する考察

加藤 憲史郎・田久保 宣晃・大賀 涼・奥野 健・萩田 賢司
(科学警察研究所)

268 歩行者脚部インパクトの衝突条件が傷害値に及ぼす影響

高木 俊介・松井 靖浩(交通安全環境研究所)

269 人体 FE モデルを用いた歩行者腰部傷害評価指標の検討

池田 美和子・高橋 裕公・鈴木 俊次・郡司 泰明

(本田技術研究所)

270 低速度における電動車いす対乗用車の衝突実験

大賀 涼・加藤 憲史郎・萩田 賢司・田久保 宣晃・奥野 健
(科学警察研究所)

【13:00~15:05】

140-09 着座快適性

座長：今井 仁 (ダイハツ工業)

276 回転シートによる快適性向上の提案

竹原 昭一郎(首都大学東京)

須田 義大(東京大学生産技術研究所)満洲 邦彦(東京大学)

山口 大助(東京大学生産技術研究所)藤本 宰(トヨタ自動車)

277 生体計測による回転シートの快適性評価

竹原 昭一郎(首都大学東京)

須田 義大(東京大学生産技術研究所)満洲 邦彦(東京大学)

山口 大助(東京大学生産技術研究所)藤本 宰(トヨタ自動車)

278 オットマンを用いた乗員快適姿勢の支持条件

高松 敦・平尾 章成・永山 啓樹(日産自動車)

279 自動車乗降時における上肢の身体負担への影響と負担評価

佐々木 紀和・小竹 元基・鎌田 実(東京大学大学院)

岡本 宜久・武田 雄策(マツダ)

280 【取下げ】CAEによるヒップポイント位置予測解析に基づく初期設計ツールの開発

吉川幸雄(YDO)

281 下肢の機械特性と操作性を考慮したペダルレイアウトの検討

武田 雄策・梅津 大輔・大黒谷 陽子・上村 裕樹(マツダ)

白檯2(3F)

【9:30~11:35】

139-09 生体計測

座長：大須賀 美恵子 (大阪工業大学)

271 ドライバの筋電図計測をもちいた運転疲労評価手法の検討

倉森 章(横浜ゴム)酒井 大輔・上條 正義(信州大学)

272 ドライバの安全確認行動検知のための顔向き検出技術の開発

嶋田 敬士・野口 祥宏・笹原 英明(旭化成)

山本 雅史・為貝 仁志(マツダ)

273 NIRSを用いた高次脳機能計測とその評価

柳沢 一機(日本大学大学院)綱島 均・丸茂 喜高(日本大学)

伊藤 誠・稲垣 敏之(筑波大学)